



・安藤 裕、向井まさみ、谷川琢海
(重粒子医学センター医療情報課)

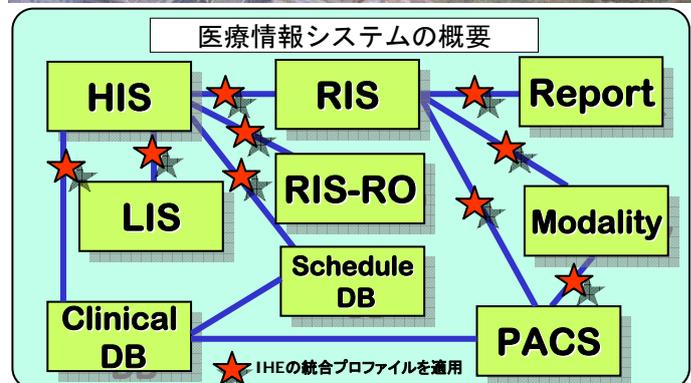
独立行政法人 放射線医学総合研究所(重粒子医学センター病院)



★成功事例★ 稼働中 (2006年3月15日～)

■稼働概要

- ・ベット数100床、外来患者数 約100人/日
- ・統合プロファイル (2006年3月～)
 - IT-Infrastructure
 - EUA (シングルサインオン)
 - PSA (患者選択の連動)
 - CT (時刻同期)
- ・統合プロファイル (2006年10月～)
 - SWF (JJ1017モダリティ連携)
 - PIR (患者情報の整合性確保)
 - LSWF (検査部門の情報連携)
 - ARI (放射線情報へのアクセス)



■導入ポリシー

- ・複数システム間で情報の連携を図り、診療・研究の効率的な運用を目的とする。
- ・患者サービスの向上 ・治療精度の向上

■ IHE-Jにより実現したこと

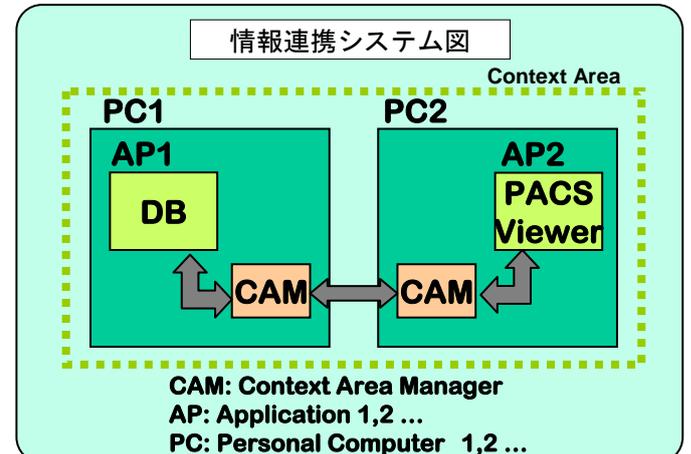
- ・EUA, PSAを実現するためCAM (Context Area Manager) を作成し、ライブラリーとした。
- ・既存の情報システム (PACS, Reporting System、重粒子治療スケジュール管理システムなど) にITIを導入した。
- ・CTによりクライアント、サーバーなどすべての装置の時刻同期を行った。

■ PSA (患者選択連動機能) の具体例

- ・HISにログインしている
- ・HISで患者Aを選択
- ・PACSIにログイン
- ・PACSIは患者Aで連動 (患者選択が不要)
- ・PACSIで患者Bに変更
- ・HISは、連動して患者Bに切り替わる
- ・他のアプリケーションにログイン
- ・このアプリケーションでも患者が連動する

■ EUA (シングルサインオン) の具体例

- ・HISにユーザAがログイン
- ・PACSIに同一ユーザで参加 (ログイン不要)
-
- ・HISからユーザAがログアウト
- ・PACSIも連動して、ログアウトし終了
- ・HISにユーザBがログイン
- ・PACSIに同一ユーザで参加 (ログイン不要)



■ IHE-Japan ホームページ

・ <http://www.ihe-j.org>

■ IHE 北米 ホームページ

・ <http://www.ihe.net>

■ IHE ヨーロッパ ホームページ

・ <http://www.ihe-europe.org/>

参考URL